

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（低張性 アルカリ性 低温泉）

温泉成分の特徴： 柔らかな泉質と温まりがよいのが自慢です。そしてぽかぽかつるつるの温泉です。

（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 25.5℃ 170ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H29.12.8）

浴槽の種類とその状況： 大浴槽（温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環式

（温泉資源を保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽水を回収し、殺菌、ろ過、加温して再利用しています。オーバーフロー水は再利用していません。）

加 水 の 状 況： なし

加 温 の 状 況： 概ね40.6℃、冬季は41.2℃まで加温します。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。特に週2回は時間をかけて清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、次亜塩素酸ナトリウムを投入し、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しております。

※水質検査証は別に表示

宇土市健康福祉館

平成29年12月 8日

施設名 あじさいの湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会